

# 児童発達支援事業 「すくすくのびのび園」

## 対象児

目黒区にお住まいの発達に心配や遅れのある就学前児童

## 内容

集団と個別の総合的指導

心理・言語・機能訓練等の専門療育

## 療育日

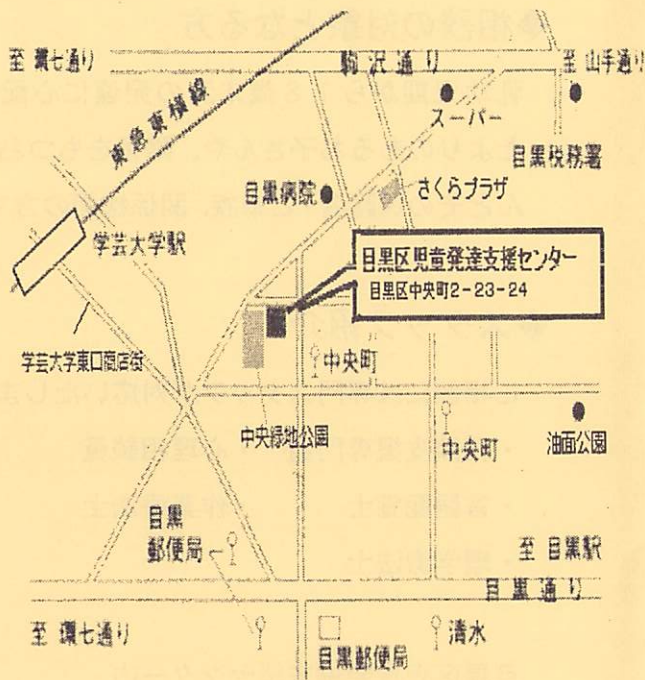
週1日～3日



基本的に親子通園となります。

「すくすくのびのび園」の通園に関する相談は、相談支援「ひまわり」で受け付けています。

## ◆案内図



## 交通案内

### 電車

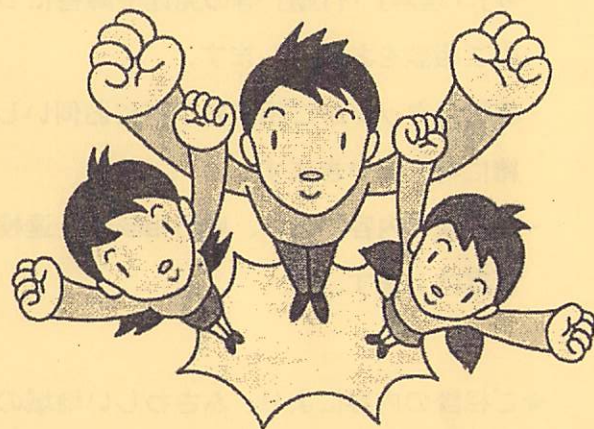
東急東横線学芸大学駅 徒歩8分  
祐天寺駅 徒歩12分

### バス

東急バス目黒駅～二子玉川、等々力7丁目 [黒02]  
～大岡山小学校前 [黒01]  
～鶴巻営業所 [黒07]  
～等々力操車所 [東98]  
「目黒郵便局」下車、徒歩7分  
「清水」下車、徒歩8分  
東急バス 渋谷駅～洗足駅 [渋71]  
「中央町」下車4分

乳幼児期から18歳まで  
切れ目のない支援を目指して

## 目黒区 児童発達支援センター



お子さんの発達に関するご相談をお受けします。

## 目黒区児童発達支援センター

相談専用 ☎ 03-3792-6691  
FAX 03-3794-4344

## 相談支援事業「ひまわり」

### 相談

- ・お子さんの「ことばの遅れ」「人とのかかわり」「理解」「行動」等の発達や障害についてのご相談をお受けします。
- ・専門スタッフがご相談を丁寧にお伺いし、一緒に考えていきます。
- ・ご相談の内容により、専門相談や発達検査をご案内します。

★ご相談の内容により、ふさわしい地域の施設や児童福祉の事業、サービス等をご紹介します。

★必要に応じて経過観察をし、お子さんの発達状態を確認します。

★関係機関と連携を行い、お困りのことにお応えしていきます。

### ◆相談の対象となる方

乳幼児期から18歳未満の発達に心配やかたよりのあるお子さんや、障害をもつお子さんとその保護者・ご家族、関係機関の方です。

### ◆スタッフ紹介

ご相談には専門スタッフが対応いたします。

- ・相談支援専門員
- ・心理相談員
- ・言語聴覚士
- ・作業療法士
- ・理学療法士

目黒区児童発達支援センター内

〒152-0001

目黒区中央町2-23-24

### ◆お申込み方法

専門スタッフによる面接相談は予約制となります。事前にお電話でお申込みください。

お電話によるご相談は、随時お受けしますので、お気軽にご利用ください。

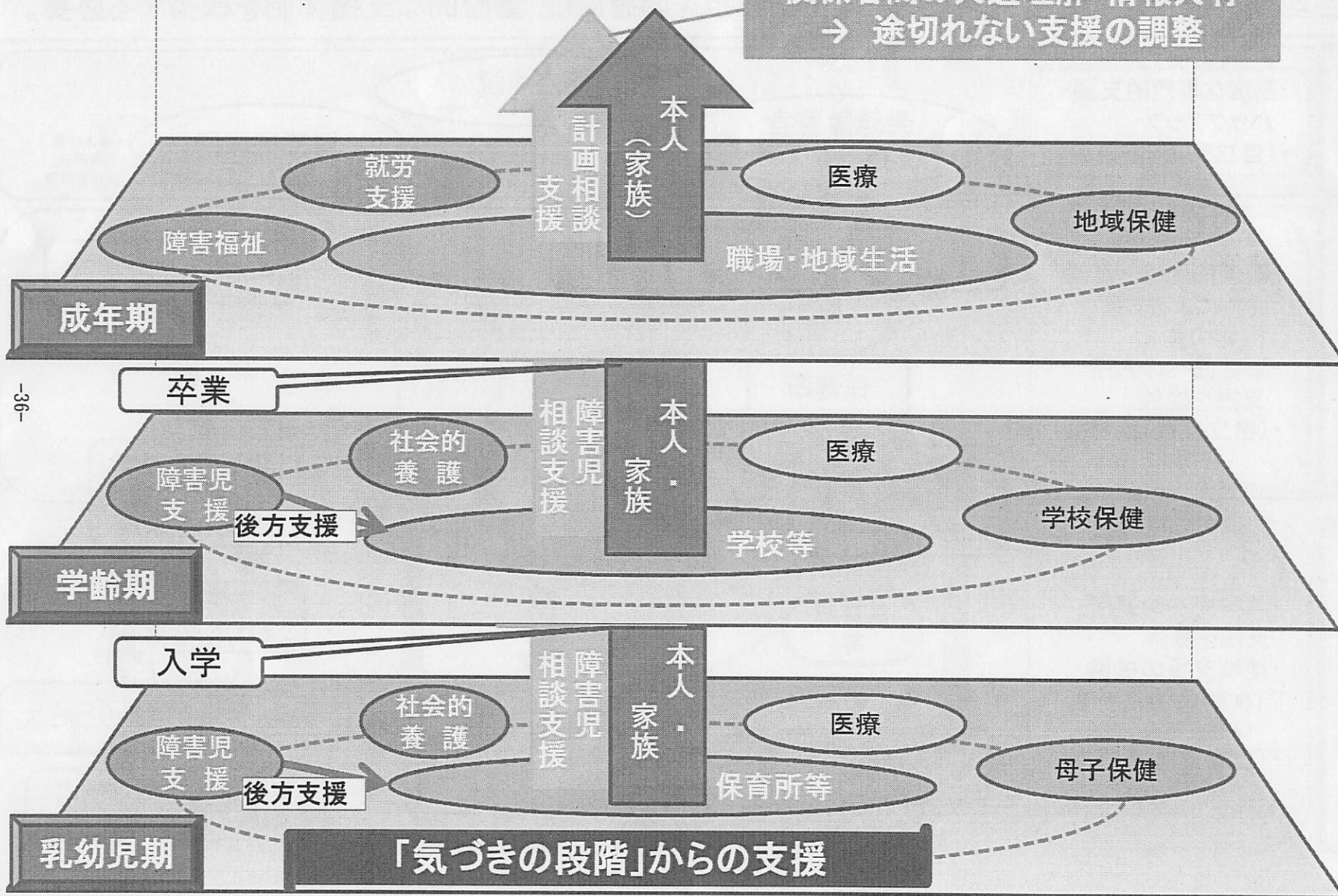
・相談受付時間 月曜日から金曜日  
午前9時から午後5時まで  
(土・日・祝日・年末年始はお休みします。)

- ・相談専用☎ 03-3792-6691  
個人情報確実に保護します。  
相談に関するご利用は無料です。

# 地域における「縦横連携」のイメージ

参考資料2

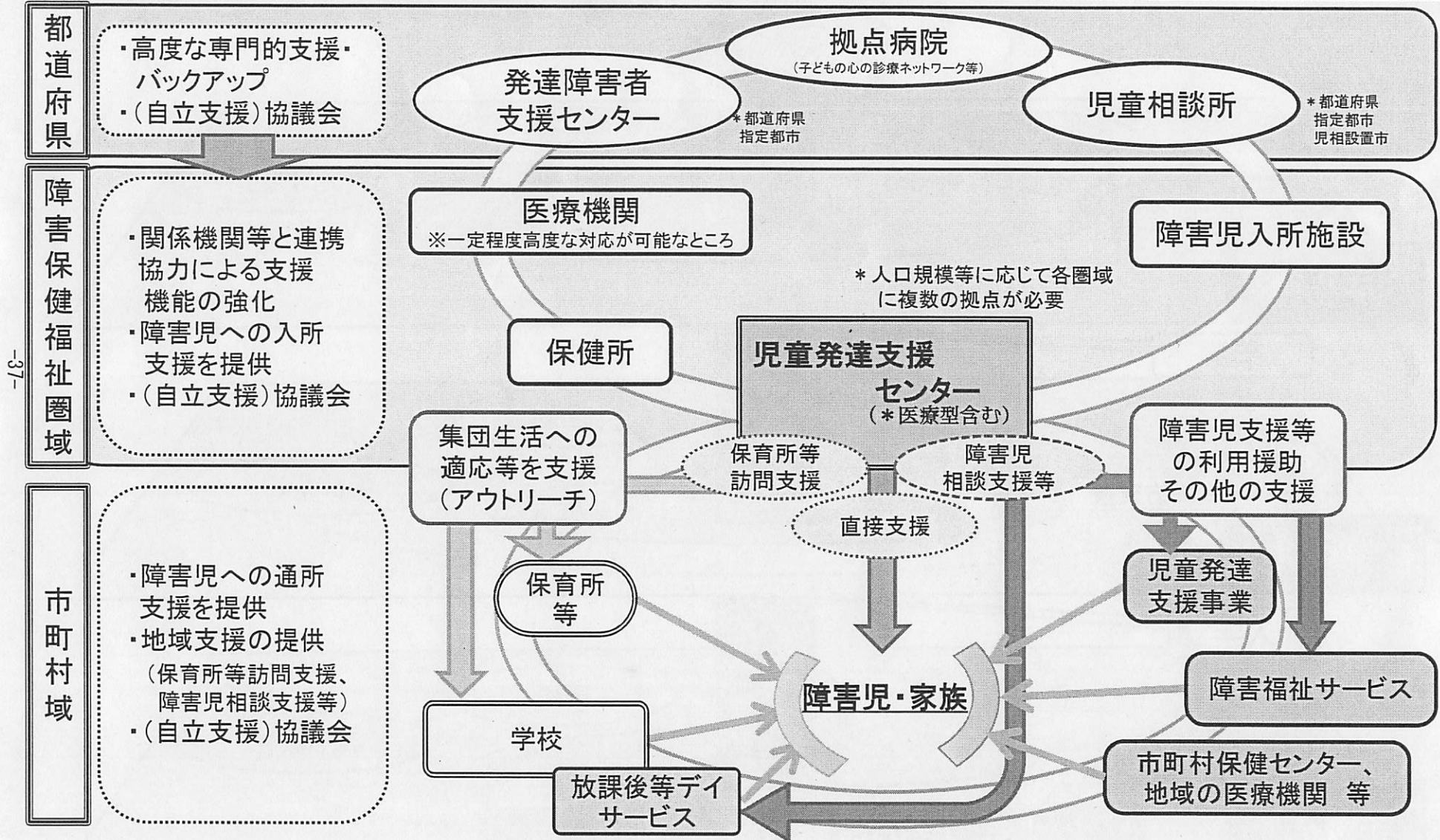
関係者間の共通理解・情報共有  
→ 途切れない支援の調整



# 障害児の地域支援体制の整備の方向性のイメージ

参考資料3

各地域の実情に応じて、関係機関の役割分担を明確にし、重層的な支援体制を構築する必要。



27年度すくすくのびのび園 組織と事業

事業所名		目黒区児童発達支援センターすくすくのびのび園			
部門名		すくすくのびのび園(発達支援事業)		ひまわり(相談支援事業)	
機能	登録児童の発達支援(幼児)	集団療育 個別指導 在園児発達検査 在園児保護者相談		基本相談(18歳まで) (紹介・仲介、調整・調停、権利擁護等の間接的支援) 電話受付・初回面接 外来発達検査(心理・言語・作業・理学) 経過観察 自立支援協議会 計画相談(主に幼児) (児童福祉法による障害児相談支援事業) 障害児支援利用援助 自立支援協議会 つどい(幼児・法外事業)	
				} 地域・他機関連携	
組織	チーム A	4クラス担当 福祉職 常勤 2名 療育指導員 非常勤 2名 心理相談員 非常勤 1名	言語聴覚士 作業療法士 理学療法士 音楽療法士 水泳指導 小児科医 小児神経科医	発達支援管理責任者(常勤・心理)	
	チーム B	4クラス担当 福祉職 常勤 2名 療育指導員 非常勤 2名 心理相談員 非常勤 1名		相談支援従事者(常勤・福祉 非常勤・心理)	
	チーム C	4クラス担当 福祉職 常勤 2名 療育指導員 非常勤 2名 心理相談員 非常勤 1名		言語聴覚士(講師)	
	チーム D	4クラス担当 福祉職 常勤 2名 療育指導員 非常勤 2名 心理相談員 非常勤 1名		作業療法士(講師)	
				理学療法士(講師)	
			栄養士(非常勤)		
			基本相談 心理・常勤 1名 心理相談員・非常勤3名		
			計画相談 相談支援従事者・常勤 1名・非常勤1名		
			つどい 福祉職・常勤 1名 療育指導員・非常勤1名		
			園内総括(常勤・福祉)		
			事務(常勤・非常勤)		
定数	福祉職 8名 再任用福祉職 1名	療育指導員 8名 講師 7名	心理相談員 4名 医師 1名	心理 1名、福祉 2名、栄養士 1名 事務 1名、講師 4名 医師 1名	心理相談員 4名 福祉職2名 療育指導員1名

\* 相談事業の講師はSTは月1回程度、OTは月1~2回程度

すくすくのびのび園の取組の経緯と今後

	25年度まで	26年度	27年度	今後の課題
機能	児童発達支援事業	児童発達支援センター (8月1日移行)	児童発達支援センター	児童発達支援センター
イメージ	幼児の療育と相談	18歳までの相談と幼児の療育 地域連携	18歳までの相談と幼児の療育 地域連携	センター機能強化 地域の障害児療育に関わる機 関・事業所の中核として機能
活動内容・実績	<p>相談 幼児のみ 144件 相談内容は、言葉の遅れや集団 行動への適応に関することが多い</p> <p>集団療育・個別療育延7,435件 (1日平均 25.6組) 定員 114名</p>	<p>面接相談 幼児 141件 小学生以上 28件 電話相談 幼児 22件 小学生以上 8件 合計 幼児163件 小学生以上 36件 相談内容は 幼児は言葉の遅れ 等、小学生以上は発達障害傾 向、学校への適応に関する事等</p> <p>集団療育・個別療育延7,455件 (1日平均 27.5組) 定員 114名</p>	<p>面接相談 69件 (7月30日現在) (年度予想 240件超) 他に電話相談</p> <p>相談内容は昨年度同様 幼児は 家庭的に複雑な様子が散見され る 小学生以上は学校に関連する場 合が多い</p> <p>計画相談 年間 80件程度</p> <p>つどい事業 待機児や集団療育に適切なクラ スのない要医療的ケア児童と保 護者の活動(約50組登録)</p> <p>集団療育・個別療育 (1日平均 33組) 定員 120組</p>	<p>今後の課題 相談件数の急増と深刻化する内 容にどのように対応していくか</p> <p>ケースワークやカウンセリング等 必要な家庭への支援</p> <p>保護者や児童で医療との連携が 必要な場合のスムーズな連携構 築</p> <p>医療的ケアや重度心身障害児へ の療育</p> <p>医療・保健・福祉・教育・子育ての 各機関・事業所との連携強化</p>
職員体制	<p>常勤職員 13名 非常勤職員 11名 合計 24名</p>	<p>常勤職員 13名 再任用職員 1名 非常勤職員 14名 合計28名</p>	<p>常勤職員 13名 再任用職員 1名 非常勤職員 19名 合計 33名</p>	